

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム たんぼぼ

## 目標達成計画

作成日：令和 4年 2月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	新たな地域交流をする中で、運営推進会議の質と参加人数の量など、新たな参加者より視野を広げ、施設が向上できる良い提案を頂いて、参考にはいかがでしょうか。	運営推進会議の参加人数増加と質を向上させると共に、新たな参加者の獲得を目指す。	公民館等へ施設での様子がわかる新聞や、利用者の作成した作品を展示してもらい、地域の方に施設に対して興味を持ってもらい、新規参加者に繋げていく。	6ヶ月
2	13	災害時の備蓄も地域との関わりが多く、地域の縁を深めることによって備蓄の量を少なくできるので、新しい備蓄の商品の質と量を考え、賞味期限に合わせた献立など、企画実践してはいかがでしょうか。	有事の際に対応できる備蓄の配備をする。	自施設での備蓄(食材の管理等)の賞味期限を考えた献立の調整と共に、地域との連携を深めることで、有事の際に備蓄を分け合える関係づくりを続けていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。